

＜日商簿記1級工業簿記ミニテスト15＞個別原価計算

＜問題＞

次の資料にもとづいて、勘定連絡図を完成させなさい。

[資料]

- (1) 製造指図書#50の製造中にその一部が仕損となり、補修不能のため新たに代品指図書#30-1を発行して代品を製造した。なお、仕損品は1,800円で売却可能である。
- (2) 製造指図書#50と#50-1に集計された原価は次のとおりである。

原価計算表

(単位：円)

	#50	#50-1	合計
直接材料費	8,000	4,000	12,000
直接労務費	12,000	2,600	14,600
製造間接費	15,000	4,000	19,000
計	35,000	10,600	45,600

- (3) この仕損は、通常発生する程度のものであるが、この製品に固有のものではなく、ほかの製品でも発生する可能性のあるものであった。なお、当工場の製造間接費予算には正常仕損費予算が含まれている。また製品は完成している。

＜解答＞

